

とおかまち市民活動助成金 助成実績

【2020年度】

No.	団体名	助成事業	事業日	助成額 (総事業費)	当日の様子 など
1	中条郷土史クラブ	岡田正平記録ファイル作成事業 【目的】 十日町市中条地区出身の政治家・新潟県初代民選知事「岡田正平」について、昨年度「岡田正平展」を開催したが、もっと広く市民に功績や歴史を知ってもらい、当時の新潟県や十日町市の歴史に思いを寄せる市民を増やし後世に受け継いでいってもらいたい。 【実施概要】 昨年度実施した「岡田正平展」のチラシや写真パネル、文章パネルなどをA4サイズに印刷してクリアファイルに収め、行政や各団体など、市内外約60箇所に贈呈する。	9月5日(土) ～ 2月10日(水)	50,000円 (118,822円)	
2	十日町アクティブスポーツ	ユニバーサルボッチャ「アクティブCUP 2020」 【目的】 ユニバーサルボッチャの普及及び、ユニバーサルボッチャを活用した「共生社会づくり」の推進、そして十日町アクティブスポーツの活動を知ってもらい、活動への理解や支援の輪を広げること。 【実施概要】 各団体、組織と連携・協力しながら、12/12(土)にユニバーサルボッチャの大会を開催する。開催に向けてチラシの配布や、地元マスコミによる広報、各SNSを活用する。	12月12日(土)	41,000円 (91,000円)	
3	フォルトネット	「ねころんだLife」(広報誌)発行 【目的】 ひきこもり当事者が、自分の言葉で、自分たちの活動や思いを文章化し、外に発信することで自己有用感や達成感を持ち、社会参加への促しとなるようにすること。 不登校やひきこもりの方々の活動をより沢山の人に知ってもらい、当事者の方々が街に馴染める十日町市を目指すこと。 【実施概要】 当事者たちが原稿を作成し、広報誌「ねころんだLife」を発行する。 発行後は関係者及び一般市民へ広く呼びかけ、「ねころんだ展」などでも周知する。	12月15日(火) ～ 2月28日(日)	50,000円 (58,600円)	
	合計 3団体			141,000円	